



いわう
祝

富岡 勝則

皆さん、こんにちは。

一年のうちで一番寒い季節となりました。早朝市内を歩いていると、凜とした清々しい空気を肌で感じ、気持ちも引き締まります。また、すれ違う人と挨拶を交わすと心が温かくなります。冬場は外出もおっくうになりがちですが、適度な運動は冷え性の対策にもいいということです。防寒対策を十分に、外に出て適度な運動をしてみたいかがでしょうか。

さて、1月12日、市役所正面駐車場で、恒例の消防出初め式を行いました。この行事は、日頃から市民の皆さんの安心と安全を守るため活動されている消防団員の皆さんが、消防点検などを通じて士気の高揚を図るために実施しているものです。当日は寒空の下、朝霞消防署や朝霞市防火安全協会、消防団 OB 霞消友会、朝志ヶ丘自警団の皆さんのご協力をいただきながら、消防演技な

どを披露しました。会場にはたくさんの消防車両が並ぶため、親子連れをはじめ多くの方が見学に訪れました。特に、消防団による消防演技では、一斉放水の開始に歓声が上がりました。消防団は、市民の生命や財産を守るとてもやりがいのある活動です。男女を問わず、18歳から44歳までの方で興味のある方がいらっしゃれば、市役所危機管理室までご連絡いただければ幸いです。

また、翌13日には、令和7年成人の日記念式典を開催しました。令和4年4月に成年年齢が18歳に引き下げられて以来、本市では20歳での式典を望む声が多かったことから、二十歳の区切りとして成人の日に式典を行っています。今年は、市内で1,441人の方が対象となりました。本市の式典は、平成12年から東洋大学管弦楽団の皆さんのご協力をいただき、生のオーケストラ演奏と共に進行する「音楽成人式」を実施していますが、厳粛な雰囲気の中で式典が挙行され、とても好評です。参加された皆さんは、懐かしい顔を見つけては駆け寄り談笑するなど、楽しいひと時を過ごされていました。式典の帰り道、二十歳の皆さんが生まれた時の出来事を振り返ってみると、私がはじめて朝霞市長に就任した年と重なり、子どもたちの成長と時の流れの速さを、しみじみと感じたところです。

では、また。

民生委員・児童委員をご存じですか？

☎／福祉相談課 ☎463-1594

■民生委員・児童委員とは

地域における身近な相談相手として、見守りや声かけを行い、生活上の困りごとや心配ごとに関するさまざまな相談に応じ、必要な支援を受けられるよう、市や地域包括支援センターなどの専門機関につなぐ役割を担っています。

民生委員法および児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、給与の支給はなく、ボランティアとして活動しています。任期は3年で、再任が可能です。民生委員・児童委員には、安心して相談してもらえるよう「守秘義務」が課せられています。この守秘義務は、委員退任後も引き続き課せられ、相談内容の秘密は守られます。

■主任児童委員とは

主に、子どもや子育ての支援を担当する民生委員・児童委員です。担当区域を持たず、区域担当の民生委員・児童委員、学校や子どもの福祉に関する機関と連携して、さまざまな児童問題に取り組んでいます。

■お気軽にご相談ください

地域住民の立場にたって親身にお話を聞き、対応を一緒に考えていきます。

お住まいの地域を担当する民生委員・児童委員は、市ホームページからご確認いただけます。



市ホームページ

ひとの推移

人 □ 145,938人（－62人）

男 73,516人（－23人）

女 72,422人（－39人）

世帯数 71,093世帯（－43世帯）

令和7年1月1日現在（ ）内は前月比